

が蒐集され、色の美香の美何ともいふ事が出来ない、その附近は大なる椰子類が列植され、その下に腰掛が置いてある、自分はそれにかけて緑の叢中に鳴く虫や小鳥の自然の樂を聞き、耳と眼と鼻と美感を味はつた。園内の各所に巨大なる樹木繁茂して葉の大きい蔓草類がそれに纏ひつき、又は蔓葛植物全體に纏ひつき、細かき淡紫紅の花を多く着けてゐるのは、遠方より望むと吾紅櫻の咲き亂れたやうである。こゝを下ると一際凹んだ處に日蔭室が設けてある、この室は頗る廣潤で、羊齒類及び蘭科植物等は美しい緑と種々つゞみあつて、自分に印象を深く與へた、緑は自然界に於ける美の第一である一とつて、緑中の鮮緑は羊齒屬の**アジアレタン**程麗しいものは他にあるまいと思ふ。この室には土人の番人ありて親切に案内さるゝ、幾許の御手當を得んためである、日蔭室の内部はあらん限りの美彩に充ちてゐるが、この室の屋根は又蔓葛類が一帶に纏ひつきて紅黄白紫の美花が爛熳と光彩を放つてゐる。こゝを辭してかしこの**チーハウス**こゝの木蔭に日を暮らして、午後四時頃園を出づれば支那の俾夫が客待してゐる、自分はこれに乗り込んだのである、この地の支那人は英語を解さぬ、何といふてもチンブンカンである、これに乗ると俾夫は當なしに駈けるので、俾上では四肢を踏んで**ステツキ**の先で右左を指さねばならぬ、指圖をしてなければ何處まで行くか判らぬ滑稽な俾である。赤色の人、黒、鳶色、黄色の土人が群集する町、扇芭蕉に掩はれた邸宅、燃えるやうな赤い花の咲いてゐる町を経て海岸に出て、こゝに俾を捨

て某寺を見物し、準頭より**シヤンパン**に乗り船に歸る。

翌日は日本軍艦鞍馬及び利根が停泊して居つた、鞍馬の軍醫長は余が故郷出身の舊友なればこれを訪問す、種々の饗應され、艦内を仔細に案内さる、軍艦といふものを見たのは始めてである、こゝを辭して又上陸博物館を見物す。

新嘉坡解纜。

マラツカ海峡兩岸の綠樹、大小島嶼の散點を眺め、暑い／＼を連叫して彼南に着く。

諸君へ

丸山 晩霞

僕は無事**ロンドン**着、多忙のため知友の方へも通信を怠つてゐます、あしからず。**ロンドン**には暫時滞在の筈、見聞は漸次本誌々紙で御覽に入れます。僕の**ロンドン**宿所は左の通り

Banka, Maryama.

3. Grove Studio.

The Grove

Hammersmith

London-W.

England.